

2022年2月9日

各位

会社名 日本ハム株式会社
代表者名 代表取締役社長 畑 佳 秀
(コード番号 2282 東証第一部)
問合せ先 広報IR部長 松田 知也
(TEL 06-7525-3031)

連結子会社の異動（株式譲渡）に伴う株式譲渡益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日公表しました「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」の内容及び最近の業績動向を踏まえ、2021年5月10日の「2021年3月期決算短信〔IFRS〕（連結）」にて公表した2022年3月期の連結業績予想及び個別業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡益の内容

本日公表いたしました「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」に記載のとおり、当社の連結子会社であるマリフーズ株式会社（以下、「マリフーズ」といいます。）の全株式及び関連する資産を、2022年3月31日に双日株式会社に譲渡する（以下、「本件株式譲渡」といいます。）予定です。本件株式譲渡により、連結決算において約88億円、個別決算において約137億円（何れも概算値）の株式譲渡益を2022年3月期第4四半期に計上する見込みです。

本件株式譲渡の対価は、本件株式譲渡に係る契約において合意されたマリフーズの企業価値に対して、本件株式譲渡実行時のマリフーズの連結有利子負債、現預金、運転資本及びその他資産負債等を調整し確定しますが、上記の株式譲渡益は2021年3月期末時点での各数値に基づく概算値を記載しております。

2. 業績予想数値の修正

- 2022年3月期通期連結業績予想数値（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	事業利益	税引前当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	1,180,000	48,000	43,000	30,000	293.62円
今回発表予想 (B)	1,160,000	48,000	46,000	39,500	386.19円
増減額 (B) - (A)	△ 20,000	-	3,000	9,500	
増減率	△1.7%	-	7.0%	31.7%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	1,176,101	52,426	48,874	32,616	317.97円

※前期実績（2021年3月期）の売上高及び税引前当期利益につきましては、非継続事業の分類に伴う遡及修正前の数値です。

【連結業績予想の修正理由】

(非継続事業への分類)

本件株式譲渡を決定したことに伴い、マリンプーズに関連する水産事業は、2022年3月期第4四半期連結会計期間より非継続事業に分類されます。これにより、当該事業及び本件株式譲渡により生じる損益は、連結損益計算書上、「非継続事業からの当期利益」として継続事業と区分して表示されます。このため、売上高及び税引前当期利益につきましては、継続事業の予想数値で公表いたします。なお、事業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益及び基本的1株あたり当期利益につきましては、非継続事業を含んだ予想数値となります。

(修正理由)

売上高につきましては、世界的な食肉相場の高値基調を受け、食肉事業本部及び海外事業本部における販売価格が堅調に推移したことや、加工事業本部における業務用商品の需要回復などにより増加が見込まれるものの、マリンプーズに関連する水産事業の売上高が非継続事業の区分表示により除外されることから、前回予想を若干下回る見通しです。

事業利益につきましては、海外事業本部の豪州事業において、堅調な販売価格と工場稼働の効率化により利益面の伸長が見込まれる一方、国内においては、食肉事業本部における飼料相場の高騰や、加工事業本部における主原料及び資材価格の上昇など、原価面が高値基調にあることから、前回予想と同水準となる見通しです。

税引前当期利益につきましては、非継続事業の区分表示による減額要因があるものの、海外の持分法適用関連会社の業績が好調に推移しており、持分法による投資利益が増加することが見込まれるため、前回予想を上回る見通しです。

親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、税引前当期利益の増加要因に加え、本件株式譲渡による株式譲渡益約88億円(概算値)及び当該譲渡益に対する法人所得税費用が「非継続事業からの当期利益」に含めて計上される見込みであることから、前回予想を上回る見通しです。

● 2022年3月期通期個別業績予想数値(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	760,000	19,500	18,200	178.13円
今回発表予想 (B)	770,000	22,000	29,700	290.37円
増減額 (B) - (A)	10,000	2,500	11,500	
増減率	1.3%	12.8%	63.2%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	772,313	22,860	6,933	67.59円

【個別業績予想の修正理由】

売上高及び経常利益につきましては、食肉事業において、外食需要の回復基調を受けて輸入鶏肉の販売数量が伸長し、相場も堅調に推移したことなどから、前回予想を上回る見通しです。

当期純利益につきましては、経常利益の増益要因に加え、本件株式譲渡による株式譲渡益約137億円(概算値)を関係会社株式売却益として特別利益に計上する見込みであることから、前回予想を上回る見通しです。

《将来に関する記述等についてのご注意》

本プレスリリース資料に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、このプレスリリースに記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

以 上